

# シルバー日向岬

第23号  
平成14年8月1日

編集発行  
(社)日向市シルバー人材センター  
〒883-0021 日向市大字財光寺847番地1  
TEL (0982) 52-2200  
FAX (0982) 52-3476



2002.6.27~28

題字 寺原正仁

## 熊本天草下田温泉会員旅行

残暑きびく一日も早、爽涼と千秋思いです

自信を持って、  
胸を張って働こう！



理事長 高橋 彰一郎

先日、全国シルバー人材センター事業協会の記念講演で、次のような数字を示され、これは素晴らしいことだと感じました。

◇一人当たり老人医療費は、全国平均六十

四・〇万円

◇老人クラブ会員は、三十八・四万円

◇シルバー人材センター会員は、二十二・

五万円

(平成十年就業、活動日数別被保険者一人当たり年間平均診療費)より

シルバー人材センターでの適度な就業が、老人医療費の削減に寄与しているとの数字でした。この事はシルバー人材センターの会員となつて働くことが、色々な面で地域社会にも貢献している証です。

一、自分や家族に貢献(健康になりやる気と収入が得られる)

一、発注者に貢献(誠意と丁寧な仕事で)

一、仲間に貢献(無事故、安全の模範会員となること)

一、国や地域社会に貢献(適度な就業が老人医療費の削減に寄与している)

等です。活力ある高齢者として、働く喜び、生きがいを見つけて頑張る会員皆さんの、能力、やる気という財産を売り込む営業マンとなり、共に達成感を喜びあえることが、私の仕事だと思っています。

### 副理事長に就任して

副理事長

安藤 稔



シルバー人材センターは昭和五十年に東京都に誕生して以来、二

十七年が経過し、会員数も、四万五千人から六十八万人と飛躍的に増え、「少子高齢化社会」と云う暗いイメージを少しでも和らげる程になっていると思います。尚、人生八十年という長寿社会を、短期間に達成したのは、世界でも日本だけのようで、今後も高齢者が増えるということですが、様々な仕事や社会の経験を持った人達が多くなるので、シルバー人材センターの役割が益々、大きくなることと思います。ご案内の如く、シルバー人材センターは高齢者の相互協力を基に、会員の自主的運営で、自分の能力に応じた仕事を通じて、生きがいの充実と社会参加の促進を図ることが目的で、これを達成するには、事業所、家庭、公共団体等の協力と会員の自主共働共助の活動が基本となることは言を待ちません。この際思いを新たにして地域社会からより一層の評価を受け、会員にとっても魅力あるシルバー人材センターとなるよう、願いたいものです。皆さまのご健勝を祈ります。

### 退任のあいさつ

林 賢太郎



暑中お見舞い申し上げます。会員の皆様には、暑さの中お元気で過ごさしのこととお慶び申し上げます。私事

去る五月の総会で、日向市シルバー人材センター理事長の役を退任いたしました。顧みますと平成元年の発足以来、副理事長、理事長の役を十四年間の長期にわたり勤めさせていただきました。当初、幸福神社横の小さな仮事務所が発足し、その後会員数・事業量増加で手狭になり、拠点となるシルバーワークプラザを市に陳情設置したことや、会員の皆様と御鉦ヶ浦公園、お倉ヶ浜海岸で清掃奉仕作業、旅行など、思い出として残っています。それにもまして不況にも負けず、受注量確保し、安定した運営が続いているという素晴らしい実績の中で退任できたことを感謝しています。このような思いの中で不肖な私が大過なく役目を終えることができたのも各理事の方々、班長さん、事務局職員更に会員の皆様が至らぬ私を支えて、ご支援、ご協力を戴いたおかげだとつくづく思います。これから日向市シルバー人材センターが高橋理事長を中心に、日向市民に信頼され益々発展することと会員皆様のご多幸を祈念いたします。最後に在任中の皆さまからのご厚情にお礼を申し上げます。永い間のご支援有り難うございました。



研修のひとこま



理事研修2/27~28  
八代市シルバー人材センター訪問

## 3/6女性の集い 講師二見順雄先生



# 日帰り竹田方面旅行 6/21 (金)

## 楽しい日帰り旅行



美々津班  
河楚 睦代  
平成十四年六月二十一日、日  
向市シルバー人

全員集合 竹田温泉花水月玄関で



材センターの日帰り旅行の日でした。お天気も良くて朝八時に宮崎交通のバス二台で日向市中央公民館を出発しました。途中唄けんか橋で休憩して十一時頃大分県緒方町の原尻の滝を見学、五七号線を通り竹田城跡の横を通り抜けて滝廉太郎記念館・廉太郎生家の住宅跡を見学、十六羅観像等を見て竹田駅近くの竹田温泉花水月で昼食でした。温泉に入る人、お土産物を求める人、皆たのしそうでお互いに話し合いながらゆつくりしました。

帰りのバスの中ではカラオケ等々、皆さん日頃から練習されているのでしう、感心する程、上手でとても賑やかでした。初対面の会員さんとも親睦を深め、楽しい一日の旅行でした。

シルバー人材センターは私達の生きがいであり、又楽しみの場です。皆様、暑さに負けないように体に気を付けて、毎日を送りましょう。



竹田の湧き水



原尻の滝にて



これが昼食とは



女性委員長みやげは決まり



旅行先にもホーキ片手に

# 下田温泉 6/27~28

## 旅と唄



財光寺A班  
佐々木寛次郎

どの号車も  
笑顔満載し、  
今年からの出

発点、中央公民館前を定刻に出発した。一日目は曾木の滝と大江天主堂へ寄り、途中フェリーにも乗るが、あとは九州の東の端から西の果ての下田温泉までひたすら走る。私の三号車も日のある内に宿に着いた。早速、浴衣に着替え温泉へと急ぐが、何とトップで飛び込んだのは三号車の人だとか……。湯に浸かり浮世の垢を落とすと、唄の一つも出てくる。宴会は抽選で昔乙女の隣へ座れた。料理の方は質量とも十分でした。宴のあとで望洋閣のカラオケで、老若？男女七人で占拠して大いに唄いまくった。二日目はイルカウォッチングの感動に始まる。二江湾をドルフィンキックに泳ぐイルカの群舞に見惚れて、つい波の怖さを忘れた。天草の切支丹館に続いて天草四郎公園メモリアルホールへ行くが、

ここで見た飛び出す映像は

イルカと共に、今度の旅行の一番の思い出になる。帰りは東へ向かってひたすら走る。こんな時こそカラオケの出番だが、音響の関係か、宴会なら我先にと唄う人でも、バスのカラオケは、敬遠する人が意外と多い。いづれにせよ、シルバー旅行の慣用句である「雨の心配」も無く親睦を図ることができて、関係者と三号車の皆さん有り難うございました。



曾木の滝にて1号車の会員



3号車の勢ぞろい



2号車は昔の美男美女です



ポンポン船中にて



泊まりは望洋閣でした

# 会員親睦 一泊旅行

## 私の旅日記



財光寺D班  
吉田タツエ

六月二十  
七日午前七  
時四〇分に

日向市中央公民館をいよいよ出発です。休憩をとりながら曾木の滝に到着。有名な滝幅日本一の滝を背景に記念撮影の後、楽しい昼食、どの顔も嬉しそう、心がおどります。午後各名所で休憩をとりながらの旅、夕方五時三〇分、ホテル望洋閣に到着。温泉にゆっくり入った後は楽しい宴です。素晴らしいご馳走の中でも特に新しい刺身はおいしく頂きました。カラオケあり、踊りあり、楽しい笑いの渦の中でのひとときは私にとって人生の思い出のページに大事に心に留めておきたいと思います。翌朝ホテルを出発、楽しかった中でも特に心に残った事は、イルカウォッチングです。ボンボン船は私達を乗せて波飛沫をあげながら沖へ沖へとスピードを上げ走ります。到着した所には、イルカが海面いっぱい浮いたり、沈んだりして私達を歓迎してくれました。何隻もいる船の間でイルカさん達が遊ぶのです。生後一週間位と云う赤ちゃんイルカは、お母さんと一緒に、又夫婦仲良く並んでいるイルカ、やんちゃな若者のイルカもいました。全部で三〇〇頭くらいと説明がありました。その素晴らしさは感動で言葉になりません。私が人生の師としている人が「地球は人間だけ



男性尻目に女性軍パワー発揮



バスの疲れも何のその

の所有物ではありません。生きてる者すべての物なのです。」と云われた言葉を実感しました。  
左に海岸線、右に山や村、街の輪がどこまでも続き一幅の絵の中に見えるような車中の旅、歌あり、笑いありのまるで夢の中の



美女？に囲まれ両手に花



サア・・・宴会のはじまり

ような楽しい旅も七時に日向市中央公民館に無事到着で終了しました。一緒に旅をしてお世話してくださったシルバー人材センターの方々、会員の皆様に感謝しながら私の旅日記を終わります。ありがとうございました。

## 下田温泉旅行に参加して



財光寺D班  
那須フジミ

六月二十七、  
八日はシルバー人材センターの

下田温泉への一泊旅行でした。三台の車に分乗し私は二号車でした。途中が長いのは少々疲れましたが、個人では仲々行けませんので、元気で参加出来たことを感謝しております。着いた望洋閣と云うホテルも良くて、ご馳走も良かったと思います。宴会のアトラクションも楽しく、会員の芸達者には驚くばかり、出場の申込者が多く、二曲目は断る始末でした。翌二十八日の朝九時にホテルを出発して二江湾の港から船に乗りイルカウォッチングを楽しみました。始めて見る自然の湾の中で何十匹のイルカの群と眺ねあがるイルカを目の当たりに見て、又船と並んで進む姿は本当に見事でした。これを見ただけでも、旅行に参加した甲斐があったと思います。楽しい二日間の旅行ができて、有り難うございました。心からお礼申し上げます。



救命衣もバッチリ

総会に出席して



財光寺D班  
河野 清司

シルバー人材センターの会員になったのは五年ぐらい前かと思います。総会に出席して感じたのが年輪を感じさせない皆さんの笑顔を見て、私は

本当に元気が出てくる思いがいたしました。また皆さんの生きてこられた一人ひとりの人生の中にキラキラ光るいぶし銀のような宝を見るような思いが致しました。

私もこの三月で七十歳、これからは皆さんと共にシルバー人材センターの一会員として楽しく年をとりたと思います。よろしくお願い致します。  
「年は奇れども心は奇らぬ」

5/24(金)開かれる  
(決算)



出席者、会場を埋めつくす

表彰状の重み



富高B班  
河野 利秋  
平成十四年  
度日向市シルバー人材センター

ターの通常総会に於て、会員二十六名が、永年表彰され、私が代表して受取、誠に喜びに堪えません。これも偏に役員及び事務局のご協力の賜物と深く感謝しています。私にとって恐らく、一生の思い出となるでしょう。顧みれば、平成二年三月に入会して、最早十三年の歳月が過ぎ、私の第二の就業の場として、一生懸命頑張ってきました。長いようで短くもあり、こうして仕事が出来たのも、家族が温かく見守ってくれたお陰と感謝しています。今後共よろしくお願い致します。



喜びの受賞

永年会員表彰を受けて



新町・塩見班  
黒木 和子  
平成十四年  
五月二十四日  
総会に於いて、  
はからずも永

年会員表彰を有りがたく受賞。振りかえれば、入会したのが平成二年五月、今年でもう十二年にもなるのか……あつと云う間の十年余。六十代だったので元気があった私の仕事は殆ど屋内作業で掃除だった。

先づ、ささえ荘、光洋では縫製、ハテンコー、上町保育所、大抵短くて二年長くても五・六年、今思い出すとまあ、よく頑張ったものだ感慨一しお。七十歳過ぎで一寸身体も衰え薬を飲みながらの生活。しかし何事にもくじけず前向きにと「明日は明日の風が吹く」の気持ちで過ごしている。

今は月曜と金曜のそよ風会の仲間の一員としてバスで通いながら協力している。それと年一回の研修旅行、今年も日帰り一泊二日の旅行に参加し、元気で行けた事、大変嬉しく思っています。記念品に頂いた立派な置時計がいつも私を見守ってくれています。



姿勢の正しいこと

# 通常総会

## 3/26(金) (予算)

3・26 通常総会に於いて  
安全就業推進大会を行う  
左記の安全宣言をする。

### 安全就業宣言

私達は、シルバー人材センター会員として誇りを持ち、豊富な経験と培ってきた知識と技能を活かし、生涯、地域社会の活性化に寄与してきました。

しかしながら、本年に入り、就業中の傷害事故が7件と倍増している現状を思うと誠に遺憾であります。

私達会員一同は、本日の大会を契機に会員一人ひとりが自ら健康管理に努め、安全就業の重要性を再認識し、就業中はもちろん就業途上の交通ルールを厳守し、「事故ゼロ」を目指すことをここに宣言いたします。

平成14年3月26日

(社) 日向市シルバー人材センター

安全就業推進大会

会員代表 赤 星 豊 信

会員代表 吉 田 タツエ



説明に耳を傾ける

### (社) 日向市シルバー人材センター理事・監事名簿

役職名	氏名	住 所
理 事 長	高橋彰一郎	日向市大字富高6345番地81
副理事長	安藤 稔	日向市浜町2丁目125番地3
常務理事	出口 幸男	日向市大字財光寺往還町45番地3
理 事	赤木 喜孝	日向市大字財光寺4030番地口
理 事	田辺 英雄	東郷町大字山陰乙1794番地1
理 事	寺原 正仁	日向市大字塩見1419番地
理 事	楠 純一	日向市大字富高7169番地8
理 事	治田 恵	日向市比良町1丁目116番地
理 事	井上 繁	日向市比良町1丁目87番地
理 事	尾崎美代子	日向市大字財光寺669番地2
理 事	森岡 健二	日向市大字財光寺2761番地44
理 事	鶴田 君子	日向市大字財光寺3168番地
理 事	岩切 秋子	日向市大字財光寺3568番地2
理 事	福田チエ子	日向市永江町1丁目16番地
理 事	藤田 辰巳	日向市大字富高6408番地30
理 事	河野 稔	日向市大字幸臨995番地
監 事	黒木 國衛	日向市大字日知屋8097番地12
監 事	河野 昭一	日向市原町3丁目9番15号

理事・監事は左記の通り決まる。

### 新理事さん



財光寺D班  
鶴田 君子

この度、理事に就任することになりました。

微力な私ではございますが、会員の皆様、諸先輩理事の方々のご指導を受けながら、日向市シルバー人材センターの発展のために頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。



財光寺C班  
尾崎美代子

この度、シルバー人材センターの理事

の役を承り、責任の重さを痛感致しております。先輩の理事の方々のご指導を受け、会員の皆様のお役にそえる様努力してまいりたいと思っております。



なごやかに昼食



弁当の配布

第二部交流会  
演奏会と抽選会



これでもシルバー会員ネ



今年も大正琴で幕を開ける



常連の熱唱



かくし芸あれこれ



ヨーツ、笠と合羽が似合う



笑顔の菊地さん



黒木 勇さんの果たして中身は



羨望のまと西島さん





今年は南軍に勝利の栄冠 サヨナラヒットで幕

# 塩見農村公園にて ソフトボール大会開く 11/25 (金)

## ソフトボール大会



平岩班  
道本 義藤  
私は、平成十四  
年一月シルバー人  
材センターに入会

健康で、働く意欲があったからです。多くの皆さんとの出会い、総会、競技大会に参加できて今は大変助かっております。それは私より大先輩の皆さんが一生懸命頑張る汗を流している姿を見て私もうれしくなってきました。

若い私は、これで良いのか、先輩に負けてはならない「やる気」をますます私に与えてくれました。

日向市も広い、「井の中の蛙」に終りたくはないです。多くの皆さんと手を取り合せて少しでもシルバー人材センターをささえていけるように頑張ります。一月二十五日に塩見農村公園でソフトボール大会が行われ私も声がかかりましたので参加いたしました。

知らない人達ばかりと思ったら、一緒に仕事をしている人達もいました。

試合は、北と南に別れ、点を取れば取られるのシーソーゲームと熱戦でした。最終回に「サヨナラ、ヒット」を打った私達南のチームが



構えはホームラン



喜びの受賞3人トリオ

勝ちました。表彰式では、サヨナラ、ヒットを打った私が優秀選手賞をもらいました。ソフトボールをやっている人、初めての人、皆さん意気あいあいと楽しく一日を過ごしました。これからも皆さんと一緒にシルバー人材センターの行事に進んで参加していきたいと思えます。皆さんよろしくお願い致します。

## 初参加



財光寺B班  
足立 秋義  
シルバー人  
材センター主  
催による、ソ

フトボール大会が塩見農村公園で開催された。一月下旬とは思えぬ程の暖かい天候に恵まれ、絶好のスポーツ日和となり、大いに大会も盛り上がった。私は、ソフトボール大会は初参加で、最初は少し緊張気味で臨んだが、珍プレー、好プレーに、応援者も大いに沸き、皆さんの拍手喝采に、いつしか緊張もほぐれ、楽しく、プレーする事ができた。スポーツ、又仕事を通じ、この歳に成っても、社会との関わりがもてること云う事は、非常に有難いことである。この大会に於ては、試合の勝敗に拘ることより、会員相互の友好と親睦を深める事に、意義があるのではと思う。勿論、今大会もいうまでもなく、大変、意義深い一日と成った。

試合終了後の表彰式では、私が、まさかの最優秀選手賞に選ばれ本当に有り難うございました。より一層、スポーツへの関心も高まり、これからは努めて社会との関わりを大切に、尚且つ健康維持の為に、積極的に参加していこうと思う。会員の皆様、今後共、宜しくお願い致します。

# 新理事長

## インタビュアー

たか はし  
**高橋**  
しょう いち ろう  
**彰一郎**

### 設立当時から理事

センター設立当初から市内の各団体から代表として理事に選出され、設立準備段階からセンターに深くかかわった。  
当時としてはセンターの事業を軌道に乗せることがまず第一歩であり、初代今村健一事務局長と一緒に討論したことを今も思い出します。

### 安全管理委員会を推進

民間企業で安全衛生面に詳しいということと安全管理委員会の設立に携わり、平成三年度十月に発足し初代委員長を引き受け五名のメンバーと共にゼロからのスタートだったので当時の苦労は大変であったが現在でも当初のテーマを継続してもらっている。これは大変うれしいことである。

### 再び甦る

前林理事長より「設立当初理事としての4年間の経験を生かして」との切ない言葉に心を動かされシルバー人材センター発展に微力ながら尽くす思いで引き受けた次第です。



・身長170cm  
・体重74kg

趣味は  
剣道(五段)  
ゴルフ(HC22)

夢は  
宇宙を飛び出して  
みたい!



『座右の銘』

切磋琢磨

### これからの抱負

多くのシルバー会員にいかに参加してもらえるか、そして地域的課題に取り組み、地域社会と共存できるかを会員と一つになつて取り組んでいきたい。  
また「良い仕事は無言の説得力を持っている」と言われており、私自身その言葉を心がけながら自分の持ち味を生かしつつセンター事業発展の尽くしたい。



出口事務局長と打ち合わせ

### プロフィール

- 昭和13年  
3月18日生まれ  
高鍋町出身
- 昭和31年  
旭化成工業(株)入社
- 昭和53年  
宮崎県同盟日向地区同盟  
事務局長
- 平成9年  
野村病院 事務長
- 平成10年  
旭化成工業(株)定年退職
- 平成13年  
日向市介護相談員  
民生委員 児童委員
- 迎洋園すみこに純子夫人と居住



バトロール中会員と共に除草する理事長

### センター会員に

### 期待するもの

活力あるシルバー人材センターとして社会に支えられる側から社会を支える側になるように共にがんばっていきましょ

# 会員のひろば

## 入会のきっかけ



財光寺C班  
甲斐力ノエ

主人がシルバー人材センターに入会していた

ので、いつも作業の事は聞いていました。主人の勧めもあり、私も会社を退職したら入会させて頂きたいと思っていました。平成十三年十月、会員になる事ができました。いざ、その日がきたら私に勤まるか不安や心配もありましたが、早や八ヶ月が過ぎました。おもに主人との同行が多く、剪定の片づけをしています。いろいろな場所に行ったり、沢山の人の出会い、話をしながら楽しく作業をしています。

又、会員の人達も親切に指導して下さい、仲良くして頂いています。

仕事が終わると主人と「明日はどこだろうかね」、「明日も頑張ろう」と毎日の活力にしています。これからも、安全作業に気をつけ、元気に楽しく毎日を過ごして頑張っていきたいと思えます。どうぞ、よろしくお願いたします。

## 時刻表の旅



新町・塩見班  
小山 伸男

ほとんどの方が趣味の一つに旅行をあげるで

あろう。かくいう私もその一人である。しかし、時間と経済的事情で、そういつも旅行三昧という訳にもいかない。そこで最近、私の場合、JR時刻表全国版を見ながら、旅の夢を頭の中に描き楽しむのである。

場所も時間も服装も気にせず、時刻表の他には計算機と拡大鏡とメモがあれば、色々と自分に合わせたフレキシブルな疑似旅行ができるのである。

例えてあげれば目的地に行くのに、ルートはいくつあるか、運賃は、乗り継ぎ駅は、時間は、経由地は、電車の型式や編成は、速度は？等々考えながらページをめくると、心は西村京太郎の鉄道推理小説にオーバーラップさせ楽しむのである。

しかし、調べているうちに本当の旅がしなくなるのは、如何ともし難く、それも又、近い将来のために記録しておくのである。さあ又、今宵もビール片手に、「出発進行」……

安全標語・川柳募集迫る!!

切 八月三十日(金)迄



当日の受賞者

## 無欲の勝利



財光寺C班  
富崎 剛

碁楽会でまたまた、優勝させて戴きました。

また、優勝させて戴きました。二回連続優勝で本当に有難うございました。一年で三階級も特進させて戴きましたのも、これは偏に先輩のご指導の賜物と感謝申し上げます。

願ひみますと今回の大会は前回の時より欲が無く無心でした。体調も良く、たんとんと勝負出来たのが勝因ではなかったでしょうか。と私なりに考えております。何事をする時もなかなか、無心の境地にはなれないものです。

囲碁を通じて人生の教訓を得た感があります。これからの何事も無心で出来るよう、努力いたします。よろしくお願致します。



入所者とのふれあい

7/3(水) 盛年館へ  
そうきん寄贈



会員さんも売上に協力



市長とそよ風会員

2/3(日) 福祉のつどい

事務局だより

新入職員紹介



甲斐純子

- ① 延岡市
- ② 日向市平野町
- ③ 夫、娘2人(高1、中3)
- ④ イラスト描くこと。舞台鑑賞
- ⑤ 中国に渡り、てっかい遺跡を掘り続ける!

夫の転勤で十四年ぶりに、宮崎に帰って来て、一年になります。縁あって七月から、シルバー人材センターで皆様のお手伝いをさせて頂いていただく事になりました。日向市に来て、太陽の輝きと暖かさに驚きましたが、ここで暮らす会員の皆様も明るく元気な方々ばかりで楽しく仕事させて頂いていただいています。これから先輩方に多くの事を教えていただきながら少しでもお役に立てるよう努力していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いたします。

当センターには、設立趣旨に基づいて会員の自主的、主体的な運営を行うために各委員会が設置されています。各委員会の構成委員は、理事及び会員となっており、それぞれの活動をしております。

専門委員会名簿

事業運営委員会

役職名	氏名
委員長	安藤 稔
副委員長	河野 稔
委員	赤木 喜孝
◇	治田 恵
◇	藤田 辰巳
◇	田辺 英雄

安全管理委員会

役職名	氏名
委員長	井上 繁
副委員長	藤田 辰巳
委員	黒木 重美
◇	鶴田 君子
◇	柳田 悦子

福利厚生委員会

役職名	氏名
委員長	森岡 健二
副委員長	楠 純一
委員	福田 チエ子
◇	寺原 正仁
◇	岩切 秋子

女性委員会

役職名	氏名
委員長	岩切 秋子
副委員長	尾崎 美代子
委員	甲斐 ハツ子
◇	鶴田 君子
◇	黒木 ミヨ子

広報活動委員会

役職名	氏名
委員長	寺原 正仁
委員	福田 チエ子

退職あいさし



河野洋子

去年四月から事務所でお手伝いをしておりましたが、この度、六月三十日を以って退職させていただきます。

短い間でしたが、皆様には公私共に本当にお世話になり、感謝の言葉もありません。このような仕事をさせて頂いたこと、いかに人とのつながりが大切かということ、学んだ気がいたします。これからも町で会うことがありましたら、気軽に声をかけて下さるとうれいす。暑い日が続きますが、くれぐれもお体には気をつけて元氣な皆様でいて下さい。

アンケート項目 ①出身地 ②住所 ③家族構成 ④趣味 ⑤夢は?

■ 事業運営委員会

事業運営に関する諸問題等検討を行っております。

■ 安全管理委員会

安全講習会計画及び実施や各現場への安全パトロール、安全対策器具点検指導や「シルバー安全だより」の発行など行っています。

■ 広報活動委員会

会報「シルバー日向岬」の発行を行っています。

■ 福利厚生委員会

各種サークル会の育成、グラウンドゴルフ大会、運動会や旅行などの計画及び実施を行っています。

■ 女性委員会

女性会員の親睦や業務・慰問活動に関することを行っております。

会員逝去のお知らせ

黒木 喜市 (六十八才)

日知屋本郷B班

平成十三年十二月二十二日死去

大平 寅三 (七十六才)

富高A地域班

平成十四年三月三十日死去

心よりお悔やみ申し上げ

ご冥福をお祈り致します。

編集後記

年相応か? 年がいかもか?

老いの日々貴重なり、一日たりともゆるがせにするべからず。と貝原益軒先生の格言、然しあくせくせず、年相応にと、肩の力を抜いて、日々を過ごす、さてどちらを選択するかは自由、人間の怠慢くせは、際限が無いと聞く、体形は脂肪が増え、足は弱り、敏しうさを失うどころか、動きは鈍くなるし、おまけに脳の働きまで緩慢、ぼけへの道の一里塚は間違いない。やはり人間には或る程度の緊張感と刺激が必要と思う、年相応という甘い餌にこまかされず、矢張り年がいかもなくで、過ぎたいものです。

編集委員 寺原 正仁

事務局職員 福田 チエ子

出口 幸男

兵頭 幸一

M・T